



| 温カナ！news | 第11号 | 2024年9月13日 |

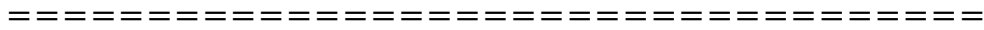
| 発行 | 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室



メールマガジン「温カナ！news」は、脱炭素社会の実現に向けて、脱炭素につながる取組を広めていくことを目指して、かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーが配信しています。

※令和6年3月まで配信した「エコ10だより」は、令和6年4月から名称を「温カナ！news」に変更しました。

地球温暖化防止（脱炭素）に関する情報を広く発信します。



<かながわ環境大使（白井貴子）コラム>

★ 「かながわ環境大使」白井貴子さんからのメッセージ ★

神奈川県では、本県にゆかりのある著名人に地球環境保全の大切さを発信していただくため、「かながわ環境大使」として、藤沢市出身のアーティスト 白井貴子さんに就任していただいています。

今号では、白井貴子さんから県民の皆さんにメッセージをいただきました。

～白井貴子 環境コラム（第21回）～

「能登復興祈願長持キエーロ」

先月、能登半島地震から8ヶ月の被災地へはじめて伺い、穴水高校の子供達と一緒に「明日という名の種をまこう」という復興支援の歌を練習。文化祭で、みんなで発表会をしました。その移動日のような時間を利用して、輪島へも伺いました。輪島は地震だけでなく大火災もあり、かつては黒屋根の古民家が立ち並ぶ、美しい漁港だったのだろう、と想像しつつまるで戦争の焼け跡のような風景を前に涙しました。

漁港へゆくまでの道に「茅葺庵」という、復興支援のボランティアの皆さんの拠点になっている見事な茅葺の家があり、なんと偶然にも、生ゴミをゼロにする箱「バクテリア de キエーロ」の発案者の松本さんの姿が！ 驚きです。松本さんとのご縁の始まりは、やはり被災地、陸前高田での「キエーロ」作りだったからです。「普段はバツタリ会うなんてないのに、きっと被災地応援のキエーロの神様いますね！」と盛り上がりました。

早速キエーロ作りを開始！今回のキエーロは「長持」という昔ながらの「衣装箱」を改造

して作ります。「長持」は地震で被災した蔵からレスキューし、いただいてきたものだそうです。天が丸く、かまぼこのようにカーブしている蓋を四角くくり抜くのは難しそうでしたが、ラッキーにも京都から支援活動に来ているという大工さんがいらしたので、太陽の光を入れ透明のアクリル板をかぶせるための作業も、周囲に丸い空気穴を開けて本体と蓋を「ちょうつがい」で繋げる作業も、松本さんのイメージどおりあっという間に完成！流石プロ！皆さんに知っていただけるよう道から見えるところにセッティング完了！

輪島に支援活動に行かれた際は是非「茅葺庵」へ立ち寄り、「能登復興祈願オリジナルキエーロ」に会いに行ってくださいね。実は松本さんと、この秋10月5日から京都で開催される私の2回目の個展「母 TSUNAGU 未来」で「キエーロ」のワークショップを11月4日開催することになっていました。そこでノリこそ全ての「ロックンロールエンジェル」貴子さん、大工さんが京都の方と聞き、しっかり個展にも来てもらえることに！ホントにありがとうございます。京都でも「能登復興祈願のキエーロ」を作りたいと思います。是非、みなさんも京都観光がてら、神奈川県生まれの「バクテリア de キエーロ」のワークショップにご参加ください。

<ニュース>

◆【締切間近】第1回「かながわ脱炭素大賞」候補者募集！

神奈川県では、2050年脱炭素社会の実現に向けて「オール神奈川」で取り組んで行くため、株式会社テレビ神奈川との共催により、脱炭素に関する優れた取組を行った個人や事業者、学校等の功績を称える「かながわ脱炭素大賞」を創設しました。

実践的な普及・啓発活動を表彰する部門、先進的な技術開発や再エネ導入等の取組を表彰する部門、将来性が期待できる取組を行った30歳未満の個人や学校等の取組を表彰する部門の3部門で、候補者を募集しています。

募集期間：9月17日（火曜日）まで

ぜひ御応募ください！

募集要項や提出書類など詳しくは県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f530926/datsutansotai sho.html>

◆令和5年度大気環境、水環境の状況等（概要）

神奈川県は、国及び政令市と連携し、大気環境及び水環境の調査と、ダイオキシン類などの化学物質調査を行っています。令和5年度の測定結果をとりまとめましたので、その概要をお知らせします。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/prs/r6754210.html>

◆【締切間近】第1回環境スキルアップ講座

『次世代へ繋げる！「顔の見える電力」で広げる再生可能エネルギー』

(株)UPDATER (みんな電力) の講師から”楽しく”再エネを広げる工夫と事例を紹介します。

日時：9月26日(木曜日) 14時～16時

方法：Zoom ウェビナー (オンデマンド配信も実施。令和6年10月末まで。)

参加費：無料

主催：神奈川県環境科学センター

申込締切：9月16日(月曜日・祝日) 先着100名

詳しくはこちら↓

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/event.html>

◆「令和6年度環境学習リーダー養成講座」

環境の専門分野の講師による基礎から最新のトピックスまで含めた講義や、環境保全活動団体の講師から、実践的なスキルを学べます。

Zoomによるオンライン開催なのでインターネット環境があればどこでも受講できます。

リアルタイム配信では講師に質問できます。

また、受講申し込みをされた方はオンデマンドによる視聴も可能です。

環境活動を行ってみたい方、環境に興味がある方のご参加をお待ちしています。

日 時：10月9日(水曜日)・20日(日曜日)・31日(木曜日)・

11月9日(土曜日)・22日(金曜日) (全5日間、10講座)

参加費：無料

主 催：神奈川県環境科学センター

応募締切：9月27日(金曜日)

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/event.html>

◆環境科学センター業績発表会

神奈川県環境科学センターでは、調査研究、環境監視、環境学習などの活動を行っています。日ごろ取り組んでいる活動内容や成果を県民の皆様に広く知っていただくため、業績発表会を開催します。多くの皆様の参加をお待ちしております。

【日 時】令和6年10月25日(金曜日) 13:30から16:00まで

【参加方法】オンライン (Zoom ウェビナー)、または、対面 (会場は平塚プレジール、平塚市八重咲町3-8)

【参加費】無料

【申込について】下記のホームページをご覧くださいの上、電子申請によりお申し込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/2024/gyousekihappyoukai.htm>
↓

◆川崎市、第13回スマートライフスタイル大賞募集中！<締切迫る>

川崎市では、市民や事業者の省エネ・節電等のCO₂削減に資する優れた取り組みやノウハウを募集しています。

SDGsの取組の一環として、省エネや節電などのCO₂削減に自ら取り組むとともに、環境教育やイベントなどで地域に広める活動などの取組を実施している方は是非ご応募ください。

■応募締切:令和6年9月30日(月曜日)(17時必着)

■応募方法:所定の応募用紙に必要事項を記入し、川崎市環境局脱炭素戦略推進室【30dtanso@city.kawasaki.jp】に電子メールでお送りください。

■応募用紙及び詳細はこちら:

<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000165349.html>

■主催 川崎市及び川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)

◆ペロブスカイト太陽電池の「江の島での実証」及び「県庁新庁舎での展示」を開始!

神奈川県、日揮株式会社、株式会社エネコートテクノロジーズは、「脱炭素化促進のためのペロブスカイト太陽電池の普及に関する連携協定」に基づく取組として、江の島「サムエル・コッキング苑」において、早期実用化に向けた実証を開始しました。これに合わせて、県庁新庁舎1階において、ペロブスカイト太陽電池の展示を開始しました。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r2642500.html>

◆環境省、令和5年度における家電リサイクル実績について公表

全国の指定引取場所において引き取られた廃家電4品目は、約1,445万台でした。再商品化率は、エアコンで93%、ブラウン管式テレビで73%、液晶・プラズマ式テレビで85%、電気冷蔵庫・電気冷凍庫で80%、電気洗濯機・衣類乾燥機で92%と、法定基準を上回る再商品化率が引き続き達成されました。

https://www.env.go.jp/press/press_03567.html

◆日本の夏の平均気温偏差の経年変化(1898~2024年)

2024年夏(6月~8月)の日本の平均気温の基準値(1991~2020年の30年平均値)からの偏差は+1.76度で、1898年の統計開始以降、2023年と並び最も高い値となりました。

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/sum_jpn.html

◆環境省、脱炭素アドバイザー資格制度の認定資格の公表

環境省では、企業の脱炭素に向けた取組に関して専門的なアドバイスを行う人材の育成に資する民間資格制度について認定を行う脱炭素アドバイザー資格制度認定事業を実施しています。

今般、申請のあった資格制度について、2社の資格制度に「脱炭素アドバイザーアドバンスト」の認定を付与することにしました。

https://www.env.go.jp/press/press_03621.html

◆海洋環境で、生分解性プラスチックを速やかに分解させるための技術
開発に成功～海洋で微生物を集めてプラスチックを食べさせる～

群馬大学と海洋研究開発機構は、海洋での生分解性が低い化学合成脂肪族ポリエステルを、海洋で速やかに生分解させることができる新しい技術の開発に成功しました。

<https://www.gunma-u.ac.jp/information/181826>

◆東洋製罐が世界最軽量のアルミ缶を開発

東洋製罐は使用アルミ量を極限まで減らした世界最軽量のアルミ缶を開発しました。このアルミ缶は190ml飲料用で、使用するアルミ量は従来の7.0gから6.1gへ8%削減されており、この缶を採用できる同社のアルミ缶へ全て採用した場合、年間40,000トンの温室効果ガスが削減されます。

https://www.toyo-seikan.co.jp/news/20240829_3596/

<イベント>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主催者がイベントを中止にすることが考えられますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆【締切間近】自然エネルギーによる熱の脱炭素化への課題と展望

日時：9月17日（火曜日）17時～19時

場所：オンライン開催

主催：自然エネルギー100%プラットフォーム

/ Climate Action Network Japan (CAN-Japan)

<https://www.can-japan.org/events-ja/3989>

◆【締切間近】市民のための環境公開講座 2024

脱炭素社会のこれから

日時：9月18日（水曜日）18時～19時30分

場所：オンライン開催

主催：（公財）SOMPO 環境財団、SOMPO ホールディングス（株）、
（公社）日本環境教育フォーラム（JEEF）

<https://www.sompo-ef.org/kouza/kouza2024/regular/kouza2024-05-0918.html>

◆【締切間近】容量市場長期脱炭素オークションとは（仮題）

日時：9月18日（水曜日）15時～17時

場所：地球環境パートナーシッププラザ（東京都渋谷区）及びオンライン開催

主催：バイオマス産業社会ネットワーク

<https://peatix.com/event/4103359/view>

◆【締切間近】行動変容から気候変動の解決を考えるコンファレンス BECC JAPAN 2024

日時：9月19日（木曜日）10時30分～17時

場所：東京大学生産技術研究所 An 棟 及びオンライン開催

主催：気候変動・省エネルギー行動会議（株式会社 住環境計画研究所 内）

<https://beccjapan2024.peatix.com/view>

◆気候変動適応サイエンスカフェ「安全は正しい気象知識から」

日時：9月27日（金曜日）15時～16時30分

場所：オンライン開催

主催：埼玉県環境科学国際センター

<https://saipat.pref.saitama.lg.jp/archives/1938>

◆気候変動の地球史 ～“鳥の目”で温暖化を捉えなおす～

日時：9月30日（月曜日）13時～16時30分

場所：オンライン開催

主催：（国研）海洋研究開発機構

<https://www.jamstec.go.jp/j/pr-event/earth-env2024/>

◆1.5度と整合的な循環経済に向けた、

世界の脱プラスチック規制の動向と条約のあり方

日時：10月2日（水曜日）15時～17時

場所：虎ノ門ヒルズフォーラム

主催：国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン

<https://20241002-globalplasticstreaty.peatix.com/>

◆1.5°Cへのアクション連続セミナー

第4回「市民・企業・自治体は1.5度目標をめざす」

日時：10月3日（木曜日）14時～15時15分

場所：オンライン開催

主催：Climate Action Network Japan (CAN-Japan)

<https://www.can-japan.org/events-ja/3861>

◆Innovation for Cool Earth Forum (ICEF)

日時：10月9日（水曜日）9時15分～18時30分、

10月10日（木曜日）9時～18時15分

場所：ウェスティンホテル東京（東京都目黒区）、オンライン開催

主催：経済産業省、

（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

<https://www.kankyo-business.jp/event/da600259-618c-429e-9f72-2f1ef7ec191c>

◆エネルギー基本計画の位置づけと原発問題

日時：10月10日（木曜日）18時30分～20時30分

主催：地球環境市民会議（CASA）

https://www.casa1988.or.jp/to_learn/5477/

◆ハマウイング団体（9名以上）見学会について

日時：12月2日（月曜日）、2月3日（月曜日）10時～11時

場所：神奈川県鈴籠町瑞穂ふ頭ハマウイング

主催：横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局カーボンニュートラル事業推進課風車担当

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/hama_wing/visit.html
